

普及現地情報

発信年月日：令和元年（2019年）7月5日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C19016
部門分類：130（工芸・特用作物）
発信者名：濱谷、竹若、野村

土山小学校の児童が地域産業の茶業について体験学習

甲賀市立土山小学校3年生の23名が甲賀市の地域産業である茶業について学ぶため、茶摘み体験や工場見学、ほうじ茶づくり、茶の淹れ方を体験しました。当課は、茶業の振興を目的に受入れ農家とともに支援しました。

5月23日、児童たちは土山町の受入れ農家の茶園で手摘みを体験し、その後、製茶工場を見学しました。茶摘み体験では、手摘み方法「一芯二葉」を学び、工場では摘採した茶葉が荒茶になる工程について学びました。児童たちは、自分たちが摘んだ茶の葉が加工され変わっていく様子を見て、その変化に驚いた様子でした。

6月27日には、本県の茶の歴史、生産状況、効能等についての学習とともにほうじ茶づくりを体験しました。また、その後には、自分たちで作ったほうじ茶と煎茶の淹れ方を体験しながら飲み比べしました。児童からは、「焙じている時にほうじ茶の香りが出てきて、色が変わっていくのが面白い」「お茶を淹れたときの一煎目と二煎目で全然味が違う」などの感想が出され、茶に関する興味が大いに深まった一日になったようでした。

当課は、次代を担う児童らに地域の産業である茶生産についての知識と興味を深めってもらうため、今後も受入れ農家とともにこのような取組に対して協力していきます。



ほうじ茶づくり体験の様子



お茶の淹れ方教室の様子